

発言通告書（総括表）

令和2年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	永田議員 (自民)	区民の健康と健康診断の有効性について	健康診断は病気の早期発見・早期治療に有効である。しかし、検診項目には医学的根拠が乏しいものがあり、特に胸部 X 線検査は結核、肺がんに対する有効性の根拠がなく、基準値の設定は誰にも当てはまる訳ではない。個人が正しい知識を得て自らの健康を守らなければならないのが現状で、区民の健康促進と健康診断に対する方針を問う。	区 長 関係 理事 者
2	大串議員 (公明)	1. 1.5℃への挑戦 Zero Emission Chiyoda を目指して！ 2. 適応指導教室「白鳥教室」のあり方について	千代田区地球温暖化対策条例について 1) 京都議定書を受けて、また子どもたちの「美しい地球を残し」たいとの思いに応え、2007年区は「千代田区地球温暖化対策条例」を制定した。目標年は2020年とし具体的な数値目標を設定した。今後は2015年のパリ協定に基づき改めて次の10年また2050年を目指し目標を設定していくことになる。そこで、区長に温暖化対策について目標設定も含めた今後の方向性を問う。 2) 条例で定めた二酸化炭素 1990年比 25%削減という目標はどこまで達成できるのか。現在次期に向けて検証作業中とのことだが、検証から2030年、2050年に向けて削減には何が必要と考えるか。 3) 温暖化対策として緩和と適応の両計画が必要である。「地球温暖化対策地域推進計画」及び区の事務事業編「地球温暖化対策第4次実行計画」(緩和)、また新たに策定される地域気候変動適応計画(適応)について、それぞれの計画の特徴は何か。 ゼロエミッション千代田について 実現への具体策について 1) 皆で行動するためには将来像を共有することが大事である。2050年CO ₂ 排出実質ゼロの千代田の将来像は。そして、ゼロエミッション千代田を宣言することを提案する。所見は。 2) 実現するためには省エネと再エネが大事である。今後、どのように取り組むのか。 3) 子ども、若者による温暖化対策会議の開催を提案する。所見は。 全ての児童生徒の教育機会を保障する「教育機会均等法」(平成28年)が成立し、改めて適応指導教室「白鳥教室」のあり方が問われている。 1) 白鳥教室の役割と機能は何か。 2) 現在、区の不登校生徒数は昨年度で70名を超えている。どのような理由で不登校となっているのか丁寧に把握し一人一人に即した支援につなげていくこと重要だが、どう行っていくのか。 3) そのためには白鳥教室の拡充が必要であり、ハード、ソフト合わせどのように整備していくのか。	区 長 教 育 長 関係 理事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	山田議員 (自民)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた区の取り組みについて	<p>○高齢者の健康施策への参加を促進するために、区としてどう取り組むのか</p> <p>○オリパラを契機として、子供たちに教育的なレガシーを残すべきと考えますが、具体策は何か</p> <p>○オリパラ開催時の感染症対策はどうなっているのか</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
4	河合議員 (自民)	<p>千代田区に於ける鳩など鳥のフン対策について</p> <p>犬などペットの放置フンの対策について</p> <p>ハチの巣駆除対策について</p>	<p>現状の対策に加えて、「安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例」（生活環境条例）に明記し法的拘束力を持たせてはどうか</p> <p>放置場所のマーキングと日付を本区で推奨し、黄色いチョークを配布してはどうか</p> <p>千代田区の現状はスプレー式殺虫剤の貸し出しのみだが危険を伴う為、駆除費用の補助金支給を実施してはどうか</p>	区 長 関 係 理 事 者
5	飯島議員 (共産)	<p>1) 介護をめぐる課題について</p> <p>2) 老朽化した分譲マンション建て替えに伴う仮住居確保について</p>	<p>介護保険制度が始まり20年が経過した。しかし、制度の目的である「介護の社会化」にはほど遠い。第8期介護保険事業計画策定にあたり、課題の認識と取り組みを質す。</p> <p>①在宅での介護者支援強化を</p> <p>②今後の入居施設整備計画と必要な方が入居できる要件整備を</p> <p>③第8期保険料を負担増にしないこと など</p> <p>建て替え時の仮住居の確保は、低所得の高齢者にとって物件条件、経済的負担からも困難が大きい。</p> <p>マンション建て替え円滑法は、工事中の仮住宅確保に、公共賃貸住宅などの活用で支援に努めることを地方公共団体に求めている。区の取り組みを問う。</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
6	牛尾議員 (共産)	<p>(1) 教員の長時間労働・多忙化の解消について</p> <p>(2) 子どもの歯科矯正への補助について</p> <p>(3) 安心できる保育現場のために</p>	<p>①区立学校での教員の労働実態を区はどこまで把握しているのか。また、この間の取り組みで教員の長時間労働や多忙化の解消がどのくらい進んでいるのか現状を伺う。</p> <p>②国会で可決した、改正教職員給与特別措置法は公立学校教員の勤務時間を年単位で調整する「変形労働時間制」の導入を柱としている。「変形労働制」の教育現場への導入は教員の多忙化の解決につながらないと考えるが教育長はどのような見解なのかを問う。</p> <p>③教員の長時間労働・多忙化の抜本的な解消に向け教員、職員の抜本的な増員を行うことをあらためて訴えるが区の見解を聞く。</p> <p>・不正咬合が子ども成長や健康に影響することが指摘されている。一方、不正咬合の治療（歯科矯正）は基本的に保険適用ではないために高額。治療が必要と言われてもできない児童に対する補助制度の創設を求める。</p> <p>・定数条例の改正により区立園の保育現場の正規職員がどのくらい増員されるのかを伺う。また、保育士だけでなく栄養士や看護師についても正規化や正規での増員を提案する。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
7	うがい議員 (自民)	飲食店・商店街など商業エリアにおけるネズミ対策や、路上看板、客引きなど、2020オリパラに向けて来街者受け入れ（おもてなし）環境への取り組み状況について	<p>2020オリパラに向けて国内外からの来街者が集まります</p> <p>・商店街や飲食店エリアにおける来街者の受け入れ（おもてなし）態勢としての課題、路上看板や客引き対策</p> <p>・商店街や飲食店エリアにおけるネズミ対策、清掃やごみ捨てマナーなどに対する取り組みについて問う</p>	区 長 関 係 理 事 者
8	池田議員 (自民)	<p>・避難所での感染症予防について</p> <p>・まちの美化意識の向上について</p> <p>・外濠公園グラウンドの整備について</p>	<p>・避難所防災訓練では実施されていない災害時の避難所における感染症予防対策について関係団体等との連携がとれているのか</p> <p>・東京五輪の交通対策でごみの収集時間を変更することを機に、ごみの出し方の工夫やその周知など環境を見据えたごみ処理の考え方を伺う</p> <p>・通年利用の実現に向けた今後の具体的な整備計画を伺う</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
9	西岡議員 (自民)	子育て施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病児保育、病後児保育、ショートステイ事業等について ・ 産後ケアセンターの検討 ・ 保育園での歯科検診について ・ 施設開設時のプロセス及び情報共有のあり方について 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
10	岩佐議員 (立憲)	<p>1. 子どもの読書活動推進について</p> <p>2. 工事中を魅せるまちづくり</p>	<p>四番町図書館が仮施設移転に伴い一時休館し、工事期間中の仮図書館はその規模が縮小される。 子どもの読書活動推進として、工事期間中でも日常的に本に触れられる環境を整備してはどうか。</p> <p>工事現場における景観デザインへの取り組みが注目されている。常に区内で工事が行われている本区において活用してはどうか。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
11	長谷川議員 (紡ぐ会)	<p>千代田区の避難所における災害備蓄品の管理等について。</p> <p>避難所における危機管理等。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震、異常気象による豪雨や台風での風水害など、各地で災害が続いている。災害に備え、各避難所に保管している災害備蓄品が地域特性にどのように反映され、備蓄品目と数量の見直しをしているか。 ・ 災害備蓄品の入れ替えの際、賞味期限や消費期限のある備蓄品と、保管期限のない備蓄品の取り扱いと、入れ替えをした備蓄品の活用のしかた。 ・ 避難所における感染症対策、性被害防止の取り組みなど、運営について。 	区 長 関 係 理 事 者
12	小枝議員 (声)	<p>1、(仮称)四番町公共施設整備計画に、住民・議会はどこまで巻き込まれていくのか。</p> <p>2、ワークショップ型、もしくは無作為抽出型会議等参加手法をとり入れ、打開策を講じてはどうか</p>	<p>1) 居住者の意向も確認せずなぜ工事推進できると考えたのか</p> <p>2) 平成27年二棟一括建てかえの方が優れているとした説明と現状の不一致について</p> <p>3) 新スタジオ棟建設で紛争渦中の地元テレビ局から土地を無償で借りたことと、石川区長の動向</p> <p>4) 四番町区営アパートが法定建てかえ可能期間前であることについて</p> <p>5) 建設中の仮移転住宅地下、東京メトロ永田町駅4番出口貝坂通り下の迂回路の開通見通し、および費用負担。</p>	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和2年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
13	岩田議員 (立民)	高層建築物の功罪について 避難所運営について	千代田区の対応と立つべき立場 感染症発生時に災害が起きた場合の、現在の区の避難所運営と今後の対策について	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
14	小野議員 (都ファ)	千代田区内の AED について 歯科健診について	区内 AED 設置と万一の時の共助力向上に関わる施策について 無料歯科健診で健康をより身近にする施策について	区 長 関 係 理 事 者
15	嶋崎議員 (自民)	がん検診の充実について 麴町地域の街づくりについて	線虫を使ったがん検診など簡便で精度の高い検査方法が実用化されている。 がん対策を進め区民の健康を守るため、区民がん検診に新たな検査方法を取り入れる検討をしてはいかがか。見解を問う。 老朽化した集合住宅等の機能更新と周辺の街づくりの調和や、沿道商業地域の賑わいの低下と駐車場の適正配置など、麴町地域にも街づくりの課題は山積している。 麴町地域のまちづくりの課題、将来像について都市計画マスタープラン改定の中でどのように議論され、区としてはどう考えているのか。見解を問う。	区 長 関 係 理 事 者